

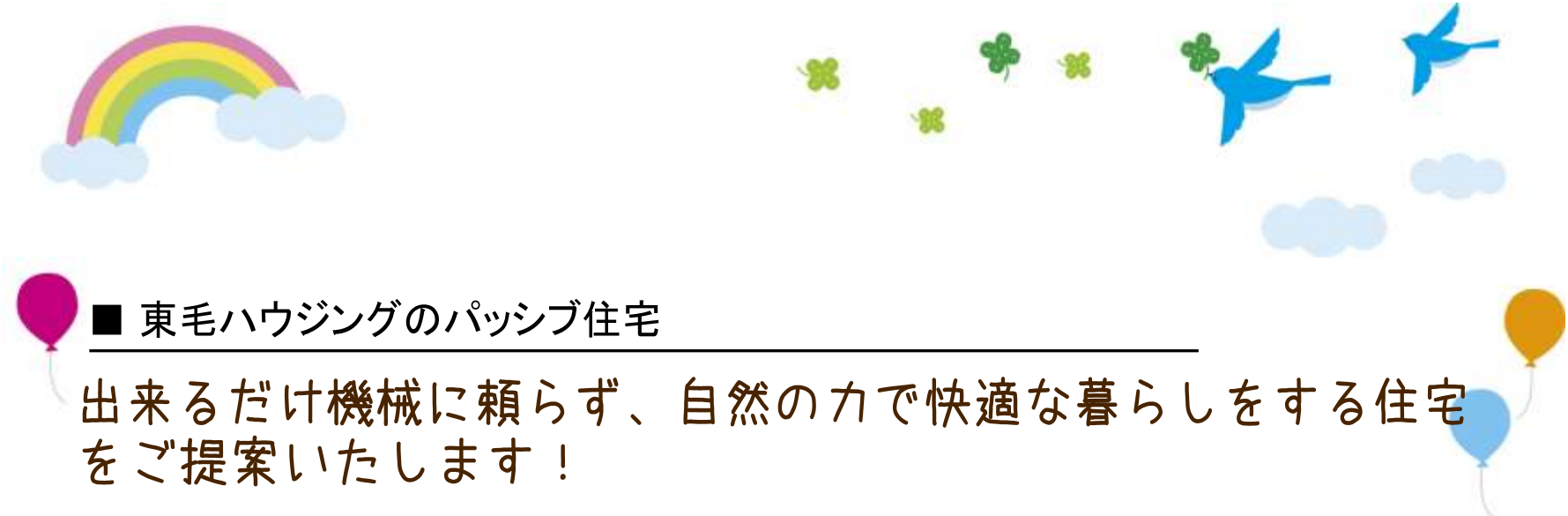
パッシブ住宅について



「パッシブ (passive)」とは、光・熱・風などのエネルギーを自然のまま利用すること。

機械・燃料などの力に頼るアクティブ (active) の反対語で、受動的という意味です。

パッシブ住宅は、建物自体の性能（省エネ性・断熱性・気密性）が高く、1年を通してほとんど冷暖房を使わずに快適にすごせる住宅です。



■ 東毛ハウジングのパッシブ住宅

出来るだけ機械に頼らず、自然の力で快適な暮らしをする住宅をご提案いたします！



パッシブ住宅 性能基準

パッシブ住宅は、ドイツパッシブハウス研究所が規定する性能基準を満たす認定住宅です。

【性能基準】

- 1㎡当たりのエネルギー量 kWh/㎡(年間)
1. 冷暖房負荷が各15kWh/㎡以下
 2. 一次エネルギー消費量(家電も含む)
120kWh/㎡以下
 3. 気密性能として50paの加圧時の漏気回数
0.6回以下 ※

※ 漏気回数0.6回以下=隙間相当面積(C値)=0.2cm²/㎡以下となる

地域の特性を把握して、環境への配慮と暮らしの快適さへつなげる東毛ハウジングの住まい。

日射・通風・創エネ・隣家の様子などにも考慮して、それらをプランに反映させ、家族と環境にやさしい暮らしをデザインします。